

# 2022年度 三草山ゼフィルスの森 保全事業報告

報告内容を末尾の枠内に記載

## 1 三草山ゼフィルスの森保全検討会議の開催（継続）

2回程度の検討会議の開催を予定する。

2回開催した。

【5/9】 主な議題：

2021年度活動報告

2022年度活動計画（案）について

【12/21】 主な議題：

2022年度事業進捗について

天皇陛下ご下賜金による植樹について

萌芽更新施業について



5/9 検討会議

## 2 保全作業【森の更新・管理など】

### （1）上杉進入路補修（継続）

前年度に実施した上杉進入路の補修により、運搬車や車の通行が可能となった。しかし、現状では一部で土壌がぬかるむ場所もあるため、追加で表面を安定させる工事を実施する。

前年度に工事を実施した森林組合と現場を視察し、表面が安定してきていることを確認した。その為、当初予定していた工事に変えて、素掘り水路を設けることにより、現状大雨時に路面を走っている水を逃がすことにより路面の維持を図り、一連の工事を完了させた。



新たに設けた素掘り水路

### （2）広葉樹苗育成（再開）

麓の棚田で育成していたクヌギ・コナラ・ナラガシワなどの苗の大部分は、2017年度末までにゼフィルスの森へ植樹を行った。今後伐採地や山腹崩壊地等に植樹することを目標に、今年度は苗つくりの計画立案と秋のドングリ採取を行う。苗作成に際しては、ささゆり学園（能勢町立小中一貫校）に協力を求める。

- ・苗づくりの計画立案：ささゆり学園に協力いただくことを想定していたが、実現しなかったため、計画を進めることができなかった。
- ・ドングリ採集：10/5、10/16、12/4 に実施。
- ・ささゆり学園への協力依頼：現時点では協力は難しいという返答を得た。2023 年度には具体的な協力内容を提示して再度依頼する予定。



10/16 ドングリ採集

### (3) ボランティア定例保全活動（継続）

例年通り、次の団体のボランティア定例活動に対して支援を行う。

対象団体：

- ①能勢みどりすとクラブ

支援内容：活動への助成

- ②能勢の里山を繋ぐ会

支援内容：活動地と施設等の提供

活動内容：

- ①防火帯刈払い（ゼフィルス森の外周）
- ②防鹿柵内坪刈り
- ③芽かき
- ④神山進入路補修（石畳づくり）
- ⑤登山道・林内整備、防鹿柵メンテナンス
- ⑥萌芽更新施業（ほだ木、薪づくり）
- ⑦針葉樹林整備
- ⑧タガメの田づくり活動地保全活動（草刈り・苗畑管理など）



	防鹿柵 2・3・6・7 内 刈払い実施 (1.32ha)
	防鹿柵 9 内 芽かき (0.25ha)
	針葉樹林整備 (0.2ha)

ボランティア団体に対して計画通り支援を行った。  
ボランティア活動実績表を巻末に添付。

### (4) 山腹崩壊修復地の植生再生方法の検討（継続）

2018 年度に発生した大規模な山腹崩壊地の植生回復状況についてモニタリングを実施する。あわせて大阪府が行う工事終了後の植生再生方法について検討する。

植生再生方法に資する材料とするため、12/22 にドローンによる上空からの現況写真を撮影した。

2023 年度に、植物が展葉した時期に再度ドローンによる写真撮影を行う。

工事終了後の植生再生方法の検討は未着手。



山腹崩壊修復工事

(5) 萌芽更新の実施 (第2回保全検討会議 追加承認事業)

薪炭林として活用されてきた当該地では萌芽更新を行い、伐った材を炭や薪として活用することによって資源の循環を行うとともに生物多様性が守られてきた。今年度、萌芽更新施業実施の見込みがたったため、可能な範囲で施業を行う。

施業場所：防鹿柵6内 (約0.3ha)

選定理由：上杉側進入路を活用して、現地から軽トラックでの搬出が可能であり、また山腹崩壊地から離れており、土砂災害の発生可能性が低いため。

1月から3月にかけて伐採準備、ササ刈り、伐採、材の搬出、防鹿柵の復旧を行った。

伐った材は2/5に能勢町が実施した「木の駅プロジェクト」に出材した。

出材量：1.43トン×5,000円=7,150円



2/5 出材した広葉樹

(6) エノキの植樹 (第2回保全検討会議 追加承認事業)

天皇陛下ご下賜金を使用して植樹を行う。

①植樹場所：三草山ゼフィルの森 (小屋・解説板付近)

選定理由：ゼフィルの森入口で、ハイカーなど多くの方の目に触れる場所であるため。

②植樹木：エノキ (規格) H=2.5m程度 (植栽本数) 2本

選定理由：その葉はオオムラサキをはじめ、ゴマダラチョウ、ヒオドシチョウ、テングチョウやタマムシ、ナナフシなど里山環境に生息する昆虫の食草で、その赤く熟した実は野鳥たちの好物であり、多くの生き物たちを育む樹木の1つであるため。

③その他：鹿の食害を防ぐため、周囲に防鹿柵を設置する。

3/3 能勢町下田尻より移植

3/21 ハイキングイベントにあわせて古畑課長 (能勢町地域振興課)・石井会長 (トラスト協会) の参加による植樹式実施

4/2 防鹿柵設置完了



3/3 移植施業



3/21 植樹式の様子

### 3 調査など

#### (1) ゼフィルス類等チョウ類の生息状況調査（継続）

・ゼフィルス類等チョウ類のモニタリング調査

日本鱗翅学会近畿支部・大阪公立大学と連携し、6月中旬（6月11日予定）に実施する。

6/11 実施。

結果は 2022 年度第 2 回  
検討会議資料参照。



調査の様子



調査の様子

#### (2) 防鹿柵の防除効果調査（継続）

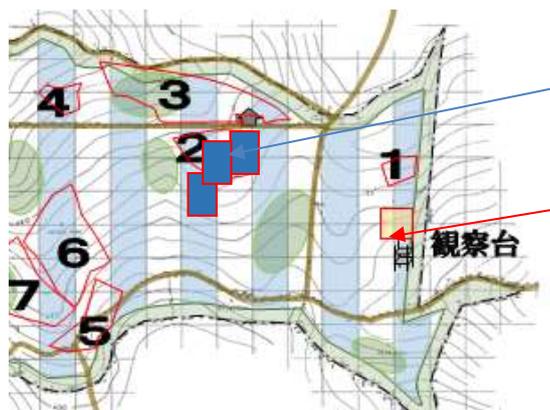
大阪公立大学藤原宣夫教授による、以下の調査を支援する。

##### ①防鹿柵による林床植生の保護効果に関する調査

2015 年から実施している調査を継続する。15m×15m の調査区を防鹿柵内に 2 カ所、柵外に 1 カ所設け、林床植生に対する柵の保護効果を評価する。

##### ②横張りネットによる林床植生の保護効果に関する調査（継続）

防鹿ネットを地面から斜めに張り、林床植生の保護効果を評価する。横張りネットの調査は今年度で最終とし、調査結果を基に本格的に導入するか結論を出す。



①防鹿柵による林床植生の  
保護効果に関する調査

②横張りネットによる林床  
植生の保護効果に関する  
調査

①は例年通り実施。②は水平張りネットの設置を実施。結果は 2022 年度第 2 回検討  
会議資料参照。

(3) タガメの田づくり活動地水生昆虫調査（継続）

大阪公立大学竹内剛客員研究員によるタガメの田づくり活動地における里山里地の一体的保全の効果測定のための水生昆虫調査を支援する。前年度は 11 月に実施したためタガメは確認できなかったが、今年度はタガメの成虫が確認できる秋に実施する。

9/4 に水生昆虫調査を実施。タガメの成虫は確認できなかった。11/27 に棚田のため池清掃の際に水性昆虫調査を実施。ミズカマキリなどが確認された。結果は 2022 年度第 2 回検討会議資料参照。



11 月 27 日 水生昆虫

(4) タガメの田づくり活動地耕作放棄地での水田再生の研究（継続）

大阪公立大学築瀬雅則助教によるタガメの田づくり活動地における水田再生の研究を支援する。

ヒメノモチ（極早生のもち米）をタガメの田づくり活動地において栽培し、収穫した。この品種が能勢町に適するかどうかを考察した。結果は別紙参照。

築瀬助教にはタガメの田づくり活動地で使用する稲苗を提供いただいたほか、イベント実施時には講師としてご協力いただいた。



5 月 22 日 田植えイベント

(5) ネザサ地掻きモニタリング調査（継続）

能勢の里山を繋ぐ会の協力を得て、2021 年度に試験的に実施したネザサの成長抑制のための地下茎の切断除去について、その後の植生の再生状況の観察を前年度に引き続き実施する。

10/31 に現地調査を実施した。

（参考）2022/1/6 事前調査実施。

2022/1/12 地掻き実施



10 月 31 日 地掻き調査地

(A) チョウ類・バッタ類・アリ類個体数調査（追加実施）

事業計画に記載なし。

6/11・9/25 アリ類・その他昆虫類調査実施

アリ類の調査では3亜科9属16種が確認された。

その他、カマキリ目、ナナフシ目、カメムシ目、トンボ目、コウチュウ目、シリアゲ目、ハチ目の昆虫が確認された。

9/25 チョウ類・バッタ類調査実施

チョウ類の調査では6科14種58個体が確認された。

バッタ類の調査では8科15種46個体が確認された。

(参考資料参照)

(B) シカの植物に対する不嗜好性に関する調査（追加実施）

事業計画に記載なし。

現地調査 8/1~11/28 実施

(参考資料参照)

## 4 普及啓発

(1) 観察会などの開催（継続・一部新規）

6月19日 ゼフィルス観察会

11月末 能勢の里山ハイキング

例年実施しているゼフィルス観察会に加えて今年度は、ゼフィルスの森を知らない方を対象に、長谷の棚田やオの神峠といった能勢の歴史を体感できる内容のハイキングを実施し、自然環境豊かなゼフィルスの森の生物多様性の保全に興味を持つ機会をつくる。

6/19 ゼフィルス観察会実施（参加21名）

11/13 能勢の里山ハイキング →雨天延期

3/21 能勢の里山ハイキング実施（参加34名）



ゼフィルス観察会

(2) 案内看板の維持管理（再開）

現在設置している看板の現状を把握し、老朽化しているものや情報が古くなった看板を撤去・交換・更新する計画を作成し実行する。看板更新については企業からの支援を受けて実施する。

現在設置されている看板は4種類22枚であった。そのうち、ハイカーなどの多くの方の目に触れる可能性が高い場所から、今年度は2種類、7枚の更新をエネクスフリート（株）の支援を受けて行った。

（別紙資料添付）



12/27 更新した看板

### （3）三草山における環境教育（継続・一部新規）

#### ①環境教育プログラムの検討

三草山ゼフィルスの森を題材にした子ども向け環境教育プログラム実施の可能性について、専門家の協力を得て検討する。

9/25 現地視察（上田委員、江田委員）

12/6 検討のための打合せ（江田委員、事務局）江田委員から、プログラム実施上の問題点が指摘された。（2022年度第2回検討会議資料参照）。

#### ②近隣の学校による実践

ささゆり学園（能勢町立小中一貫校）、関西大学第一中学校などが三草山ゼフィルスの森やタガメの田づくり活動地を利用して実施する環境教育に協力する。

#### 【ささゆり学園】

雨天のため2回延期の後中止。

#### 【関西大学第一中学校】

5/2 関大一中二年生（サツマイモ植付け、土手の道づくり、石畳づくり、植栽地周辺の整備など）

11/7 関大一中三年生（側溝の土あげ、サツマイモ掘り、田んぼの溝づくり、土手の道づくり、防鹿柵片付など）

3/8 関大一中一年生（じゃが芋植付け、防鹿柵設置、土手の道づくり、石畳づくりなど）

（アンケート結果添付）



11月7日 関大一中活動

### （4）タガメの田づくりイベント

三草山のふもとのタガメの田づくり活動地で3回のイベントを実施する。イベント参加者に対して、ゼフィルスの森の紹介をし、森と水田などふたつの環境が必要な動物などの例を挙げながら里地里山一体で保全活動の必要性を伝える。

5/22 田植え

9/18・24 稲刈り 台風接近のため中止→

10/1 能勢みどりすとクラブで実施

12/4 里の冬支度（お餅つき・しめ縄づくり）



12/4 里の冬支度（お餅つき）

#### (5) 勉強会・意見交換会

有識者や地元の方々を交え、三草山ゼフィルス森の生物多様性についての勉強会を行い、三草山の活用について意見交換を行う機会を設ける。

参加者の日程調整がうまくいかず、実施することができなかった。

次年度はスケジュール調整を早期に行い、企画立案を進めて上期に実施する。

## 5 その他

#### (1) 巡回活動（継続）

地元住民（4名）に委嘱し、巡回活動を実施する。

予定通り実施した。

#### (2) 地上権料支払（継続）

新たに結んだ契約をもとに、地権者に対して地上権料を支払う。

年度末に当年度分の支払いを行った。

#### (3) 企業 CSR 活動サポート

事業計画に記載なし。

エネクスフリース株式会社 CSR 活動への協力

10/16 社会貢献活動「子どもたちに笑顔を」実施  
(35名参加)

6月~12月 看板製作・設置手続（再掲）

1/21 7基設置完了

3/12 社会貢献活動「子どもたちに笑顔を」実施  
(48名参加)



3/12 「子どもたちに笑顔を」

エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社 CSR 活動への協力

8/3 ボランティア定例活動参加（3名参加。石畳づくり体験）

3/1 ボランティア定例活動参加（6名参加。エノキ植樹場所片付け・清掃など）

保全活動の実施状況

月日・曜日	実施活動	活動内容
4月3日(日)	定例活動	三草山防鹿柵メンテナンス、芽かき
4月6日(水)	定例活動	タガメの田、マルチ修復など
4月17日(日)	定例活動	竹伐採、関大一中準備
5月1日(日)	定例活動	三草山倒木処理、道具整理
5月2日(月)	関大一中能勢プロジェクト	関大一中による里山保全活動サポート
5月4日(水)	定例活動	関大一中活動後の整理、タガメの田
5月15日(日)	定例活動	田植え準備
5月22日(日)	タガメの田づくり(田植え)	田植え
6月1日(水)	定例活動	三草山草刈り、観察会準備
6月5日(日)	定例活動	三草山草刈り、芽かき
6月11日(土)	ゼフィルス調査	鱗翅学会、大阪公立大による調査
6月19日(日)	ゼフィルス観察会	ゼフィルス類の観察
7月3日(日)	定例活動中止	
7月6日(水)	定例活動	タガメの田拠点草刈りなど
7月17日(日)	定例活動	タガメの田、ライトトラップなど
7月24日(日)	定例活動	三草山坪刈り、倒木処理
8月3日(水)	定例活動	石畳、草刈り、ダンドボロギク除去
8月7日(日)	定例活動	三草山防鹿柵補修、ダンドボロギク除去
8月21日(日)	定例活動	石畳、草刈り、ダンドボロギク除去
9月4日(日)	定例活動	三草山防鹿柵内倒木処理
9月7日(水)	定例活動	タガメの田、稲刈り(1番上の田)
月日・曜日	実施活動	活動内容
9月18日(日)	タガメの田づくり稲刈り延期	
10月1日(土)	タガメの田づくり稲刈り	タガメの田、稲刈り(2番目の田)
10月2日(日)	定例活動	シートトラップ設置、全域巡回確認
10月5日(水)	定例活動	稲刈り後片付け
10月16日(日)	エネクスフリート(株)社会貢献活動	ハイキング、クラフト体験サポート
11月2日(水)	定例活動	関大一中準備、草刈り
11月6日(日)	定例活動	三草山芽かき、ドングリ採取
11月7日(月)	関大一中能勢プロジェクト	関大一中による里山保全活動サポート
11月13日(日)	ハイキング延期	
11月20日(日)	定例活動	三草山看板小屋まで運搬
11月27日(日)	有志活動	ため池掃除、水生動物調査
12月4日(日)	タガメの田づくり冬支度	お餅つき、しめ縄づくり

12月7日(水)	定例活動	タガメの田、畑収穫・片付
12月11日(日)	定例活動	シートトラップ片付、芽かき
12月18日(日)	定例活動	タガメの田、畑片付
1月11日(水)	定例活動	椎茸ほだ木づくり、石畳用石あつめ
1月22日(日)	定例活動	ほだ木菌打ち、木の駅プロジェクト出材準備
2月1日(水)	定例活動	関大一中準備、竹林整備、ほだ木菌打ち
2月19日(日)	定例活動	関大一中準備、竹杭づくり
3月1日(水)	定例活動	エノキ植樹場所草刈り等、関大一中準備
3月8日(水)	関大一中能勢プロジェクト	関大一中による里山保全活動サポート
3月12日(日)	エネクスフリート(株)社会貢献活動	ハイキング、餅つき体験サポート
3月19日(日)	定例活動	防鹿柵6、防鹿柵復旧作業
3月21日(火)	ハイキング、エノキ植樹式	能勢の里山ハイキング、エノキ植樹式